

# 明野ふくろう便

明野中央病院広報誌 | vol.15  
日本医療機能評価機構 認定病院

新年あけましておめでとうございます。旧年中は明野中央病院をご利用いただきありがとうございました。特に自治会、ボランティア会を始め地域の皆様には多大なご支援をいただきました。心よりお礼申し上げます。

昨年は、沖縄の普天間基地の移転問題、尖閣列島の中国漁船問題、ロシア首相の北方領土訪問、朝鮮半島での砲撃事件など多くの外交問題が起こり、日本の国際関係の築き方の難しさを再確認させられた二年でした。また、国内問題でも、急激な円高、宮崎の口蹄疫の蔓延、大阪地検の検察官の証拠改竄事件、戸籍上は家族と同居しているはずの高齢者の安否不明が全国各地で多発している事実が話題になりました。しかし、何より大きな問題は、わが国が近年、活力を失ってきている

ことが明らかになってきたことです。国家財政の債務超過は言うに及ばず、経済産業面での韓国や中国の台頭による企業業績の低迷、13年連続の自殺者3万人越、高校や大学卒業者の就職難等、上述の外交問題とあわせてジャパンクライシスと呼ばれたりしました。チリの落盤事故で33人が事故にあつた時、外部と連絡が全くつかなかった18日間、枯渇しそうな食料を平等に分配するなど冷静に指揮したウルスア現場監督のような危機管理能力のあるリーダーの出現が待たれます。

昨年末、国家予算の概要が明らかになりました。これからも高齢化が進むこともあり社会保障費の毎年1兆円超の自然増が予想されています。同時に少子化が進み、高度経済成長時代のような急激なGDP増加が望めない今、この財源を

## 新年のご挨拶 二〇一

院長 木下 昭生



どうするかということの議論が必要になります。医療や介護に対するサービスマナシとするか、今年国民に大きな決断を迫られる年となると思います。

当院は、昨年は病院機能評価の更新年(5年に1度更新)に当り、9月に4人の外部評価員による訪問審査を受け、12月に合格証をいただくことができました。多くの課題も指摘していただき、それらを総括し、新しい年に向かっていきたいと思えます。今年も、当院は、脊椎、膝、股関節等の整形外科手術、消化器系癌の診断、糖尿病・高血圧、肝臓病等の生活習慣病の管理、関節リウマチの生物学的製剤による治療、回復期リハビリテーション病棟などの特色を生かし努力していく所存でございます。なにとぞよろしくお願いたします。



## 外来担当医師のご案内

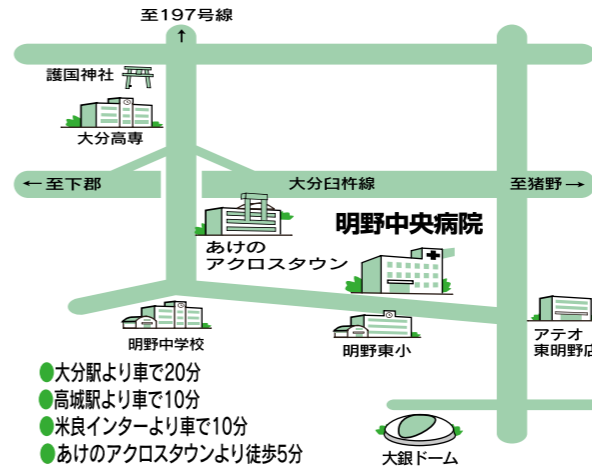
担当医師名	月	火	水	木	金	土
院長 木下 昭生	午前	○	○	○	○	○
	午後					休診
内科部長 西宮 実	午前	○	○	○	○	○
	午後			○		休診
宮崎 眞理	午前	○			○	
	午後	○				休診
大谷 哲史	午前					
	午後		○			休診
石井 寛	午前					
	午後				○	休診
横山 敦	午前					
	午後				○	休診
森永亮太郎	午前					
	午後				○	休診

担当医師名	月	火	水	木	金	土
副院長 中村英次郎	午前	○	○		○	○
	午後			○ 15:30~		休診
こつかんせつ・リウマチセンター長 藤川 陽祐	午前	○	○	○		○
	午後				○	休診
整形外科部長 井口 竹彦	午前					
	午後	○	○	○		休診
整形外科部長 工藤 修己	午前	○	○	○		○
	午後					休診
形成外科 橋本 二郎	午前					
	午後			○		休診



## INFORMATION

診療科目	受付時間
内科・消化器内科・リウマチ科 整形外科・形成外科 リハビリテーション科 麻酔科(森 正和)	月曜日~金曜日 8:30~11:30 14:00~17:30 土曜日 8:30~11:30 日曜日・祝祭日 休診



### 病院理念

医療・介護を通じ、患者さんの生活の質の向上に努める

### 基本方針

- 一、家庭的な優しい医療・介護の実施に努めます
- 一、地域の皆様から安心・信頼される病院づくりに努めます
- 一、患者さんひとりひとりの権利を尊重するように努めます
- 一、たえず医療・介護の質の向上に努めます
- 一、地域の健康増進・病気の予防に努めます

### 患者さんの権利について

私共は、患者さんの権利に関するリスボン宣言を遵守致します

1. 平等で最善の医療を受ける権利
2. 安全に医療を受ける権利
3. 治療を自由に選択し自己で決定する権利
4. 治療内容を知る権利及び知らないでいる権利
5. プライバシーが守られる権利
6. 他の医師や第三者の意見も聞き納得して治療を受ける権利(セカンドオピニオン)

医療法人社団 唱和会

# 明野中央病院

日本医療機能評価機構 認定病院

発行日 2011年1月  
〒870-0161 大分市明野東2丁目7番33号  
TEL 097-558-3211 (代表) FAX097-558-3709  
E-mail akenohp@fat.coara.or.jp  
http://www.coara.or.jp/~akenohp/



# 病院機能評価(審査体制区分1 ver.6.0)の認定更新

12月3日、財団法人日本医療機能評価機構による病院機能評価(審査体制区分1 ver.6.0)の認定を更新しました。2005年10月17日から2010年10月16日まで ver.4による認定を受けていましたが、認定期限を迎えたため最新バージョンでの審査を受審し再審査もなく合格しました。9月28、29日の2日間にわたり、機構側の医師、看護師、経営管理などの専門家4名で構成されるサーベイヤー(審査員)の訪問審査を受けました。病院機能の全領域について、書類審査、面接審査、各部門訪問審査が行われ、12月3日の同機構の最終認定会議にて全てについて認定基準を達成していると評価されました。

**【認定期間】**  
2010年10月17日～  
2015年10月16日

**【発行日】**  
2010年12月3日

**【認定番号】**  
JON021-2011



病院機能評価 ver. 6認定証

## 財団法人日本医療機能評価機構による病院機能評価事業

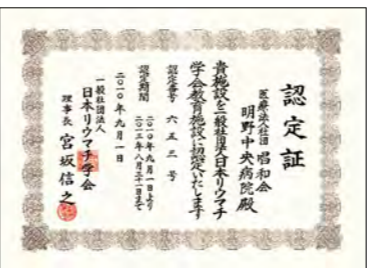
財団法人日本医療機能評価機構は、「医療機関の第三者評価を行い、医療機関が質の高い医療サービスを提供していくための支援を行うことを目的」として「国民の医療に対する信頼を揺るぎないものとし、その質の一層の向上を図るために、病院を始めとする医療機関の機能を学術的観点から中立的な立場で評価し、その結果明らかとなった問題点の改善を支援する」(同機構ホームページより)事業を行っています。2010年12月3日現在で、全国の8,708病院のうち2,543の病院が認定を受けています。評価対象領域として全6領域が設定され、計246の項目について1～5段階評価で採点されます。

### 《評価対象領域》

1. 病院組織の運営と地域における役割
2. 患者の権利と医療の質および安全の確保
3. 療養環境と患者サービス
4. 医療提供の組織と運営
5. 医療の質と安全のためのケアプロセス
6. 病院運営管理の合理性

## 日本リウマチ学会 教育施設に認定

関節リウマチは、膠原病の一つとされ、関節に炎症が起り、腫れて痛む病気です。進行すると関節の変形や機能障害が起り、脱力感や体重減少などの全身的な症状も伴います。30歳代から50歳代で発病することが多く、男性より女性に多いのが特徴です。従来より難病として治療の難しい病気とされてきましたが、最近では新しい治療方法が開発されるなど、治療環境は著しい発展を遂げています。



▲日本リウマチ学会教育施設認定証

このたび当院は、日本リウマチ学会教育施設に認定されました。この機会にリウマチセンター(センター長 藤川陽祐)を中心として、関節リウマチの専門的治療及び研究、専門医の育成に邁進し、地域のリウマチ治療に微力ながら貢献していきたいと思っております。

## 糖尿病相談会を開催

11月6日(土)第24回糖尿病相談会を開催しました。

今回は『運動』と『食事』をテーマにとりあげ、木下院長より糖尿病から発症する動脈硬化症についての説明があり、事前に参加者に実施していただいたABI検査の結果を見ながら動脈硬化のメカニズムや怖さ、予防方法などを解説しました。

次に糖尿病療養指導士の資格を持つ職員よりフットケアと食事についての説明があり、足のお手入れが糖尿病ではなぜ必要になるのか、爪の正しい切り方や火傷の予防などについて解説しました。食事では『実りの



▲栄養管理士から秋の食材についての解説。皆さん真剣な顔でメモを取っていました。

秋』を迎えた果物について解説。果物の良さや食物繊維の含有量、食べる際の注意点や1日に食べても良い量などを解説し、参加者からは多くの質問がありました。

今回の糖尿病相談会も、参加者の皆さんが楽しんで糖尿病について学べるような企画に、スタッフ一同取り組んで参ります。ご参加いただきありがとうございます。

## 大分県病院学会にて発表

11月21日(日)、別府市ビーコンプラザにて第28回大分県病院学会が開催され、当院看護部より一般演題とポスター発表の2題の発表を行いました。

3階病棟より『リハビリ担当ナースを導入して〜遊びリテーション』をテーマとした発表を行いました。『ランスタッドの考案〜』と題して発表を行い、日常生活機能評価10点以上の患者に対し3点以上の改善、50%以上の改善率を目指すという目標を掲げ、個々の在宅での患者さんの姿を意識しながら業務改善としてリハビリ担当ナースを導入したことについての発表を行いました。



▲書類審査のために集められた当院の規定集やマニュアル群の一部



▲2F病棟のポスター発表。

記録が統一された事、今後の課題について発表しました。

## クリスマス会を開催

12月4日(土)ボランティアの会主催による毎年恒例のクリスマス会を開催しました。

毎年「フラダンス」踊り「民謡」ひよっこ踊りなど、全てボランティアの会が中心となり、企画・出演交渉をしていただいています。

フラダンスは、踊りを見るだけでなく、曲目『月の夜』を会場の皆さん



時を過ぎました。皆様のご協力から感謝いたします。

入院患者さんやそのご家族、そして地域のみなさまが体を動かし、心を動かして素敵なクリスマス会のひとときを過ごしました。

入院患者さんやそのご家族、そして地域のみなさまが体を動かし、心を動かして素敵なクリスマス会のひとときを過ごしました。

▲民謡「涙そうそ」。ボランティアの皆さんが素敵な時間をありがとうございました。